

平成25年度 [第17回] 文化庁メディア芸術祭
国立新美術館で開催されるイベント一覧

開催日	曜日	時間	イベントカテゴリー	タイトル	会場	通訳	出演者	肩書き	国・地域	
2月5日	(水)	11:00～12:00	ガイドツアー	ガイドツアー	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	—	—	—	
		14:00～16:00	受賞者プレゼンテーション	アートがもたらす世界の捉え方01 ～アートから、世界を知覚化する	国立新美術館 3階 講堂	日英同時	岡部 あおみ(モデレーター) Carsten NICOLAI 三原 聡一郎 高谷 史郎	アート部門審査委員／美術評論家 アート部門大賞『ort mgn』 アート部門優秀賞『 を超える為の余白』 アート部門審査委員／アーティスト	日本 ドイツ 日本 日本	
2月6日	(木)	11:00～12:00	ガイドツアー	ガイドツアー	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	—	—	—	
		13:00～15:00	受賞者プレゼンテーション	アートがもたらす世界の捉え方02 ～ビッグ・データのゆくえ	国立新美術館 3階 講堂	日英同時	松井 茂(モデレーター) Benedikt GROSS Joseph K. LEE La Societe Anonyme	アート部門選考委員／詩人／東京藝術大学芸術情報センター助教 アート部門優秀賞『The Big Atlas of LA Pools』 アート部門優秀賞『The Big Atlas of LA Pools』 アート部門新人賞『The SKOR Codex』	日本 ドイツ ドイツ フランス	
		15:30～17:30	受賞者プレゼンテーション	アートがもたらす世界の捉え方03 ～ネットワークが繋ぐ真実	国立新美術館 3階 講堂	日英同時	植松 由佳(モデレーター) James BRIDLE Amor MUNOZ 小町谷 圭	アート部門審査委員／国立国際美術館主任研究員 アート部門優秀賞『Dronestagram』 アート部門優秀賞『Maquila Region 4』 アート部門選考委員／メディアアーティスト／札幌大谷大学講師	日本 英国 メキシコ 日本	
2月7日	(金)	10:00～14:30	ワークショップ	メディア芸術祭鑑賞ワークショップ	国立新美術館 3階 研修室A/ 1階 企画展示室1E	—	菅野 薫 澤井 妙治	エンターテインメント部門大賞『Sound of Honda / Ayrton Senna 1989』 エンターテインメント部門大賞『Sound of Honda / Ayrton Senna 1989』	日本 日本	
		11:00～12:00	ガイドツアー	ガイドツアー	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	—	—	—	
		15:00～16:30	ワークショップ	劇メーションをつくろう	国立新美術館 3階 研修室A	—	宇治茶 安齋 レオ	優秀賞『燃える仏像人間』 優秀賞『燃える仏像人間』	日本 日本	
2月8日	(土)	10:00～17:30	ワークショップ	福島ゲームジャム in 文化庁メディア芸術祭 制作ワークショップ	国立新美術館 3階 研修室A	—	中林 寿文(講師) 新 清士(ゲスト) 飯田 和敏(スーパーバイザー) 岩谷 徹(スーパーバイザー)	審査委員会推薦作品『東北ITコンセプト 福島ゲームジャム』運営事務局 代表 IGDA日本 名誉理事 エンターテインメント部門審査委員／ゲーム作家／デジタルハリウッド大学教授 エンターテインメント部門審査委員／ゲームクリエイター／東京工芸大学教授	日本 日本 日本 日本	
		10:00～12:00	ワークショップ	視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	—	—	日本	
		13:00～13:30	デモンストレーション	エンターテインメント部門審査委員会推薦作品 『スケルトニクス』デモンストレーション	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	白久 レイエス樹 阿嘉 倫大 中野 桂樹	エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』 エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』 エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』	日本 日本 日本	
		13:00～14:30	シンポジウム	文化庁海外メディア芸術祭等参加事業報告会 「作品を海外で見せること～アルスエレクトロニカと トランスメディアレにて」 【第1部】アルスエレクトロニカ企画展「A New Platform for New Memories」 【第2部】トランスメディアレへ企画展「exodus」	国立新美術館 3階 講堂	—	小川絵美子 森田菜絵 萩原俊矢 伊藤ガビン	アルスエレクトロニカ・プリアルス担当 企画担当ディレクター IDPW／第16回エンターテインメント部門新人賞 企画担当ディレクター	日本 日本 日本 日本	
		15:00～15:30	デモンストレーション	エンターテインメント部門審査委員会推薦作品 『スケルトニクス』デモンストレーション	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	白久 レイエス樹 阿嘉 倫大 中野 桂樹	エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』 エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』 エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』	日本 日本 日本	
		15:00～17:30	シンポジウム	映像の本質～松本俊夫による作品群からメ ディアの現在まで	国立新美術館 3階 講堂	—	宇川 直宏(モデレーター) 阪本 裕文	エンターテインメント部門審査委員／現在美術家／京都造形芸術大学教授／ DOMMUNE主宰 メディアアート史研究者／稚内北星学園大学講師	日本 日本	
		2月9日	(日)	10:30～12:30	受賞者プレゼンテーション	福島ゲームジャム in 文化庁メディア芸術祭 成 果発表	国立新美術館 3階 講堂	—	飯田 和敏(モデレーター) 岩谷 徹(モデレーター) 中林 寿文 新 清士	エンターテインメント部門審査委員／ゲーム作家／デジタルハリウッド大学教授 審査委員／ゲームクリエイター／東京工芸大学教授 審査委員会推薦作品『東北ITコンセプト 福島ゲームジャム』運営事務局 代表 IGDA日本 名誉理事
15:00～17:00	シンポジウム			エンジニアリング！ナム・ジュン・パイク	国立新美術館 3階 講堂	—	松井茂(モデレーター) 阿部修也	アート部門選考委員／詩人／東京藝術大学芸術情報センター助教 功労賞／エンジニア、アーティスト	日本 日本	
2月10日	(月)	11:00～12:00	ガイドツアー	ガイドツアー	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	—	—	—	
2月12日	(水)	休館日								

平成25年度 [第17回] 文化庁メディア芸術祭
国立新美術館で開催されるイベント一覧

開催日	曜日	時間	イベントカテゴリー	タイトル	会場	通訳	出演者	肩書き	国・地域	
2月13日	(木)	11:00~12:00	ガイドツアー	ガイドツアー	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	—	—	—	
2月14日	(金)	11:00~12:00	ガイドツアー	ガイドツアー	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	—	—	—	
		13:00~15:00	ワークショップ	視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	—	—	—	
		13:30~15:30	受賞者プレゼンテーション	アートがもたらす世界の捉え方04 ~テクノロジー再考	国立新美術館 3階 講堂	日英同時	三輪 真弘(モデレーター) LAU Houchi 安野 太郎 工藤 健志	アート部門審査委員/作曲家/情報科学芸術大学院大学(IAMAS)教授 アート部門新人賞『Learn to be a Machine DistantObject #1』 アート部門審査委員会推薦作品『ゾンビ音楽』 アート部門選考委員/青森県立美術館学芸員	日本 香港 日本 日本	
		17:00~19:00	ワークショップ	視覚障害者とつくる美術鑑賞ワークショップ	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	—	—	—	日本
		17:30~19:00	シンポジウム	アニメーションと音の世界	国立新美術館 3階 講堂	—	杉井 ギサブロー(モデレーター) 柏原 満	アニメーション部門審査委員/アニメーション映画監督 功労賞/音響効果	日本 日本	
2月15日	(土)	11:00~12:30	受賞者プレゼンテーション	いま、ゲームで表現できること ~ルールとキャラクターから	国立新美術館 3階 講堂	—	飯田和敏(モデレーター) 岩谷 徹(モデレーター) なんも(柳原 隆幸) 池田 佑基 鈴木 健	エンターテインメント部門審査委員/ゲーム作家/デジタルハリウッド大学教授 エンターテインメント部門審査委員/ゲームクリエイター/東京工芸大学教授 エンターテインメント部門新人賞『TorqueL prototype 2013.03 @ E3』 エンターテインメント部門審査委員推薦作品『rain』 エンターテインメント部門審査委員推薦作品『rain』	日本 日本 日本 日本 日本	
		13:00~13:30	デモンストレーション	エンターテインメント部門審査委員会推薦作品 『スケルトニクス』デモンストレーション	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	白久 レイエス樹 阿嘉 倫大 中野 桂樹	エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』 エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』 エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』	日本 日本 日本	
		14:00~14:30	デモンストレーション	アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです 選』デモンストレーション	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	姫田 真武	アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです選』	日本	
		14:00~16:00	ワークショップ	ゲームが分からない人のための ワークショップ	国立新美術館 3階 研修室A	—	岩谷 徹(モデレーター) なんも(柳原 隆幸) 池田 佑基 鈴木 健	エンターテインメント部門審査委員/ゲームクリエイター/東京工芸大学教授 エンターテインメント部門新人賞『TorqueL prototype 2013.03 @ E3』 エンターテインメント部門審査委員推薦作品『rain』 エンターテインメント部門審査委員推薦作品『rain』	日本 日本 日本 日本	
		15:00~15:30	デモンストレーション	エンターテインメント部門審査委員会推薦作品 『スケルトニクス』デモンストレーション	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	白久 レイエス樹 阿嘉 倫大 中野 桂樹	エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』 エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』 エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『スケルトニクス』	日本 日本 日本	
		15:00~17:00	受賞者プレゼンテーション	データの記録、感動の共有	国立新美術館 3階 講堂	—	飯田和敏(モデレーター) 久保田 晃弘(モデレーター) 菅野 薫 犬飼 博士 安藤 僚子	エンターテインメント部門審査委員/ゲーム作家/デジタルハリウッド大学教授 エンターテインメント部門審査委員/アーティスト/多摩美術大学教授 エンターテインメント部門大賞『Sound of Honda / Ayrton Senna 1989』 エンターテインメント部門優秀賞『スポーツタイムマシン』 エンターテインメント部門優秀賞『スポーツタイムマシン』	日本 日本 日本 日本 日本	
		16:00~16:30	デモンストレーション	アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです 選』デモンストレーション	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	姫田 真武	アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです選』	日本	
		2月16日	(日)	10:30~12:30	シンポジウム	想像力の共有地<コモンズ>【第1部】	国立新美術館 3階 講堂	—	さやわか(モデレーター)	物語評論家
13:00~15:00	ワークショップ			プログラム初級講座 -メディア芸術をはじめよう	国立新美術館 3階 研修室A	—	久保田 晃弘(講師) 田所 淳(講師) 石渡昌太(ゲスト)	エンターテインメント部門審査委員/アーティスト/多摩美術大学教授 クリエイティブ・コーダー/多摩美術大学講師 エンターテインメント部門審査委員会推薦作品『RAPIRO』	日本 日本 日本	
13:00~15:00	シンポジウム			想像力の共有地<コモンズ>【第2部】 ジャパン・コンテンツとしてのコンテンポラリー・ アート—ジャパニーズ・ネオ・ポップ・リヴィジ テッド	国立新美術館 3階 講堂	—	楠見清(モデレーター) 中原浩大 ヤノベケンジ 村上隆	美術評論家/編集者/首都大学東京准教授 現代美術家/京都市立芸術大学教授 現代美術家/京都造形芸術大学教授 現代美術家/有限会社カイカイキキ代表	日本 日本 日本 日本	
14:00~14:30	デモンストレーション			アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです 選』デモンストレーション	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	姫田 真武	アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです選』	日本	
15:30~17:30	シンポジウム			想像力の共有地<コモンズ>【第3部】	国立新美術館 3階 講堂	—	大澤真幸(モデレーター) 吉岡洋	THINKING[O]主宰 美学/京都大学教授	日本 日本	
16:00~16:30	デモンストレーション			アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです 選』デモンストレーション	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	姫田 真武	アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです選』	日本	
16:00~16:30	デモンストレーション			アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです 選』デモンストレーション	国立新美術館 1階 企画展示室1E	—	姫田 真武	アニメーション部門新人賞『ようこそぼくです選』	日本	

※上記イベントの他、研修室Bでは会期中毎日、アート部門、エンターテインメント部門、アニメーション部門の映像プログラムを上映いたします。

※イベントの申込方法および最新情報はウェブサイト(j-mediaarts.jp/)にてご確認ください。

※本プログラムは1月20日現在の内容です。プログラムは都合により変更となる場合がありますので予めご了承下さい。